

福岡県の最近の経済動向

福岡県の景気 | 緩やかに拡大している

福岡県の景気は、生産活動が高水準で推移しているほか、個人消費についても緩やかに増加している状況にある等、総じてみると緩やかに拡大しています。

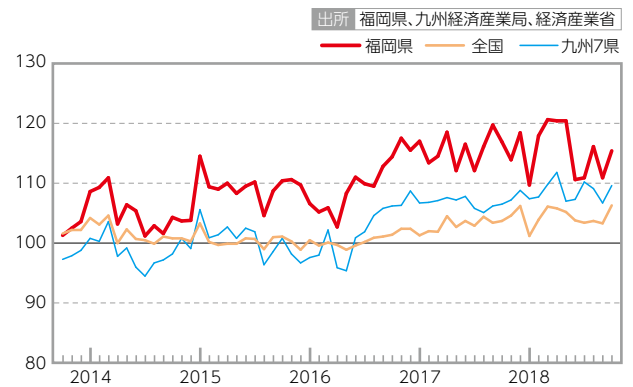
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 高水準で推移している

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は115.0と前月比4.1%上昇しました。

主要業種では、北米やアジア向けに四輪自動車の生産が増加した輸送機械が上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しています。

■福岡県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100、全国・九州は2015年=100)



2.個人消費 | 緩やかに増加している

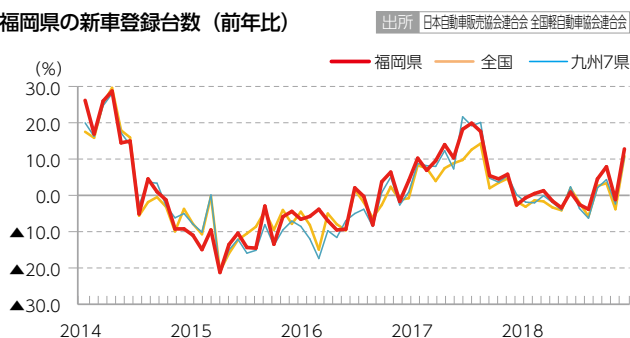
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比1.9%増の558億円となりました。

化粧品や宝飾品などの高額品が好調だったほか、地元プロ野球チームの日本シリーズ進出記念セールも下支えしました。また、新車登録台数も前年同月比13.6%増となる等、個人消費は緩やかに増加しています。

■福岡県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■福岡県の新車登録台数 (前年比)



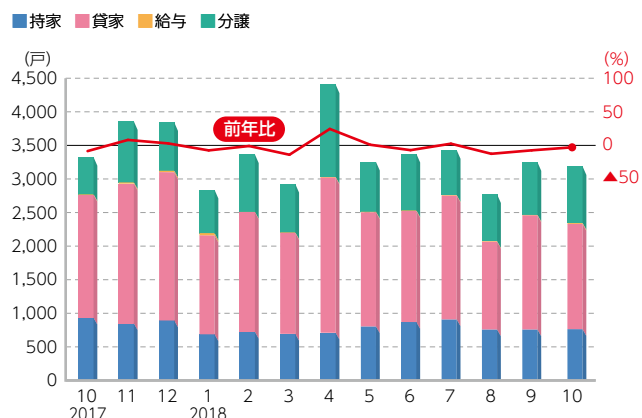
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比5.0%減の3,212戸となりました。

「給与」「分譲(マンション)」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■福岡県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



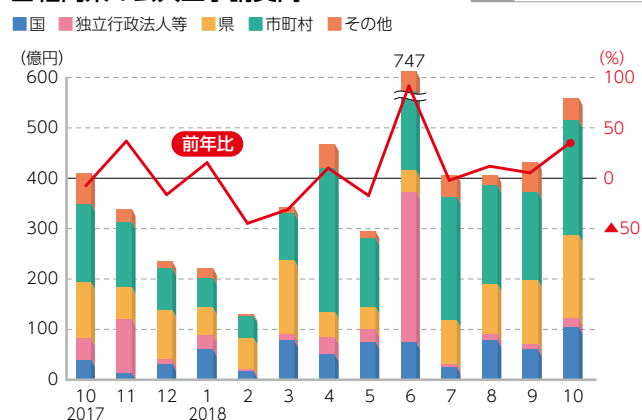
4.公共工事 | 3ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比7.4%増の1,095件、金額が同35.7%増の564億円となりました。

発注者別では、橋梁工事の大型案件があった「国」や、廃棄物処理施設建設工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも3ヵ月連続で前年を上回りました。

■福岡県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



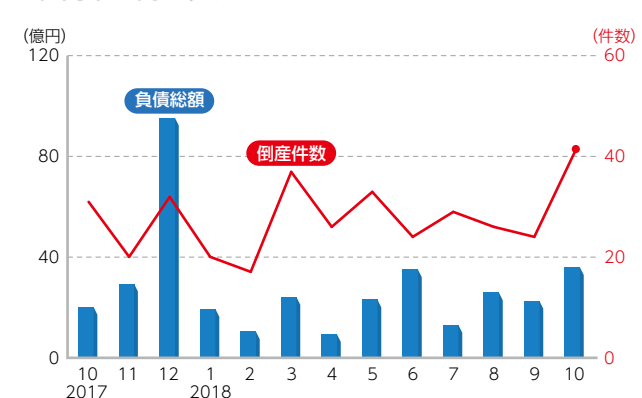
5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比32.3%増の41件、負債総額は同78.3%増の約36億円となりました。

一般貨物自動車運送業で約10億円の大型倒産が発生したほか、建設業で約4億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■福岡県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



熊本県の最近の経済動向

熊本県の景気 | 熊本地震からの復興が続くなかで、緩やかに拡大している

熊本県の景気は、熊本地震からの復興が続くなかで、生産活動が高水準で推移するなど、緩やかに拡大しています。

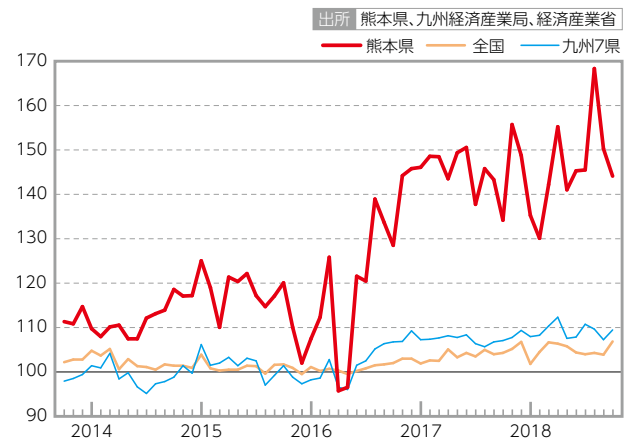
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 高水準で推移している

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は143.4と前月比4.1%低下しました。

主要業種では、特殊産業機械の生産が減少したはん用・生産用機械は低下したものの、集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は引き続き高水準で推移しています。

■熊本県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100、全国・九州は2015年=100)



2. 個人消費 | 底堅く推移している

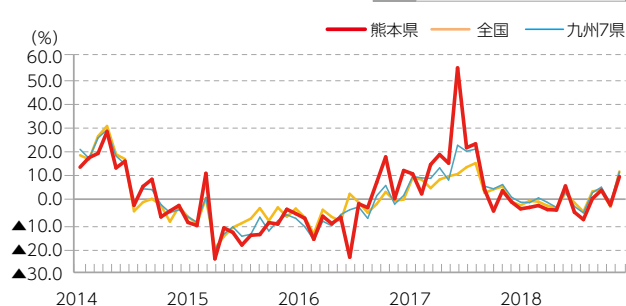
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の130億円となりました。

主力の衣料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、新車登録台数も前年同月比9.4%増となる等、基調としては個人消費は底堅く推移しています。

■熊本県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■熊本県の新車登録台数 (前年比)



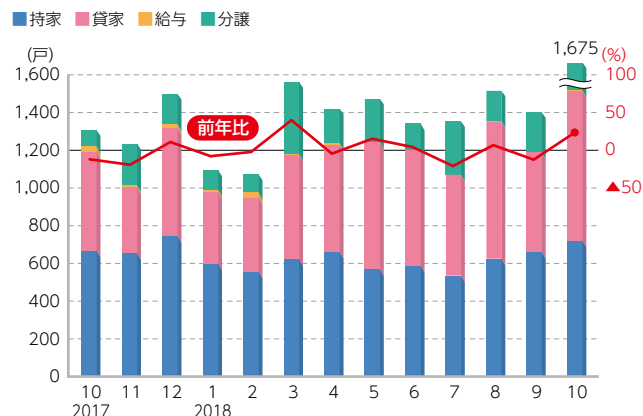
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比27.0%増の1,675戸となりました。

「給与」は前年を下回ったものの、「持家」「貸家」「分譲(戸建)」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■ 熊本県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



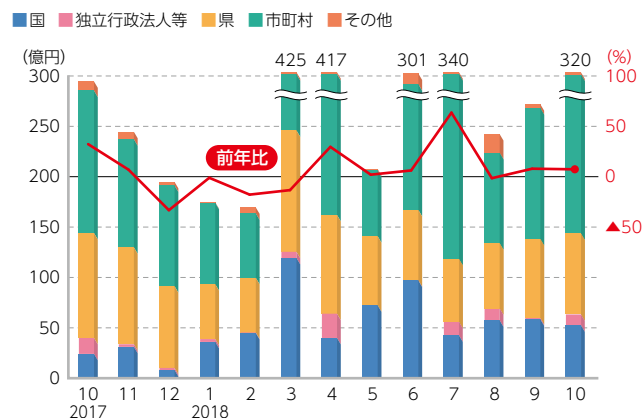
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比5.4%増の718件、金額が同7.6%増の320億円となりました。

発注者別では、空港建物新築工事の大型案件があった「国」や、トンネル新設工事の大型案件があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月連続で前年を上回りました。

■ 熊本県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



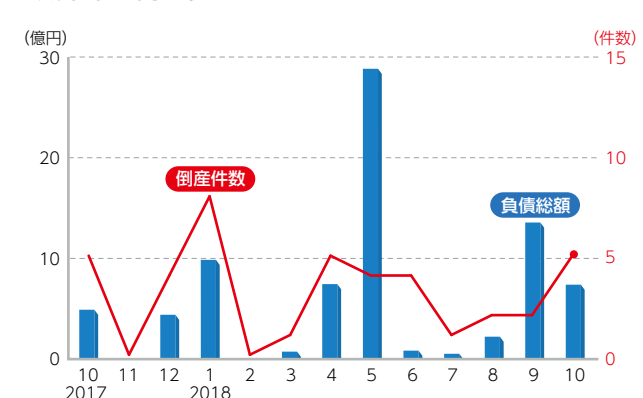
5.企業倒産 | 3ヵ月連続で前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の5件、負債総額は前年同月比50.2%増の約7億円となりました。

管工事業で約4億円の倒産が発生したほか、水産物加工業で約1億円の倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■ 熊本県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



長崎県の最近の経済動向

長崎県の景気 | 一部に弱さがあるが、持ち直しの動きがみられる

長崎県の景気は、個人消費に弱さがみられるものの、生産活動に持ち直しの動きがみられる等、総じてみると持ち直しの動きがみられます。

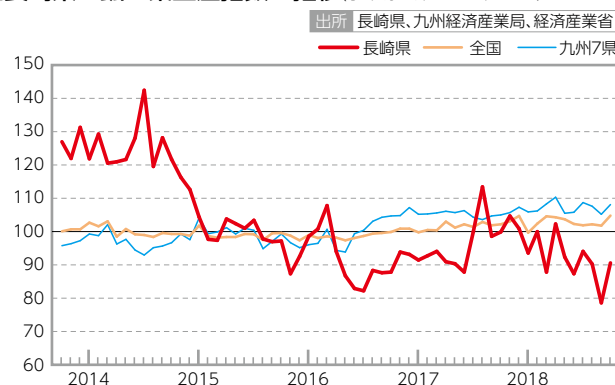
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は90.3と前月比13.2%上昇しました。

主要業種では、鍛造機械の生産が増加したはん用・生産用機械や、半導体集積回路が増産となった電子部品・デバイスが上昇する等、生産は持ち直しの動きがみられます。

■長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2015年=100)

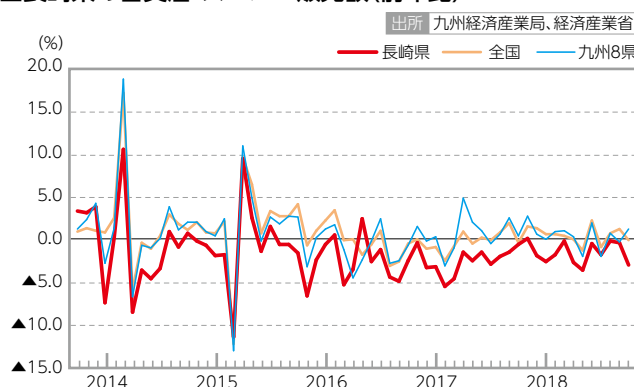


2.個人消費 | 弱含みの兆しがみられる

10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.1%減の83億円となりました。

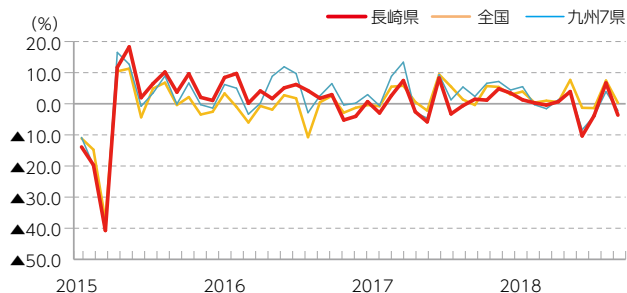
飲食料品は前年並みとなったものの、衣料品が前年を下回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比3.9%減となる等、個人消費は弱含みの兆しがみられます。

■長崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■長崎県の家電大型専門店販売額(前年比)

出所 九州経済産業局、経済産業省





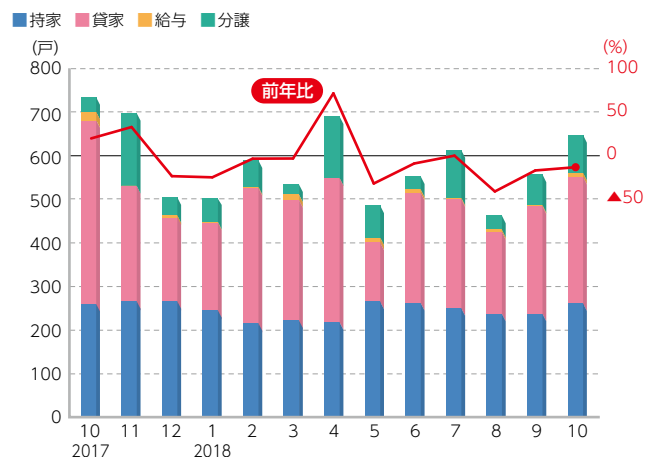
3.住宅建設 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比12.0%減の655戸となりました。

「持家」「分譲(マンション)」は前年を上回ったものの、「貸家」「給与」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも3ヵ月連続で前年を下回りました。

■長崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



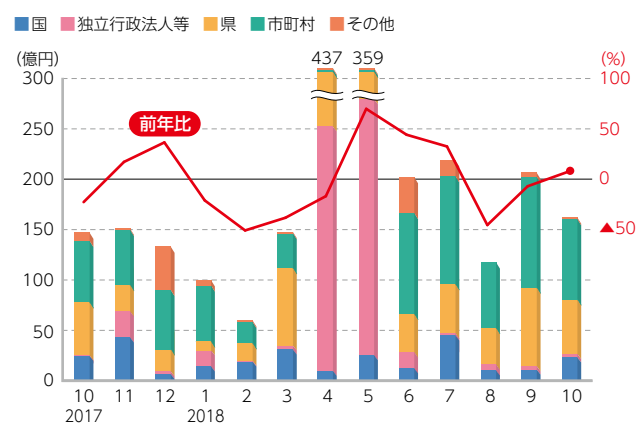
4.公共工事 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比3.1%増の430件、金額が同10.3%増の163億円となりました。

発注者別では、浄水施設改良工事の大型案件があった「市町村」や、「独立行政法人等」等が前年を上回り、全体でも3ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■長崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 3ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同数の3件、負債総額は前年同月比79.1%増の約18億円となりました。

旅客運送業で約17億円の大型倒産が発生する等、負債総額は前年を上回りました。

■長崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



佐賀県の最近の経済動向

佐賀県の景気 | 底堅く推移している

佐賀県の景気は、生産活動に持ち直しの動きがみられるほか、個人消費も底堅い状況にある等、総じてみると底堅く推移しています。

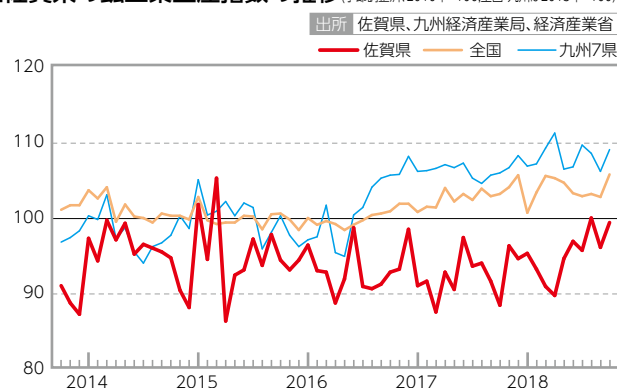
(諸隈 あきこ)

1. 生産活動 | 持ち直しの動きがみられる

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は99.5と前月比3.4%上昇しました。

主要業種では、化学は低下したものの、輸送機械が上昇する等、生産は振れを伴いつつも持ち直しの動きがみられます。

■佐賀県の鉱工業生産指数の推移 (季節調整値、2010年=100、全国・九州は2015年=100)

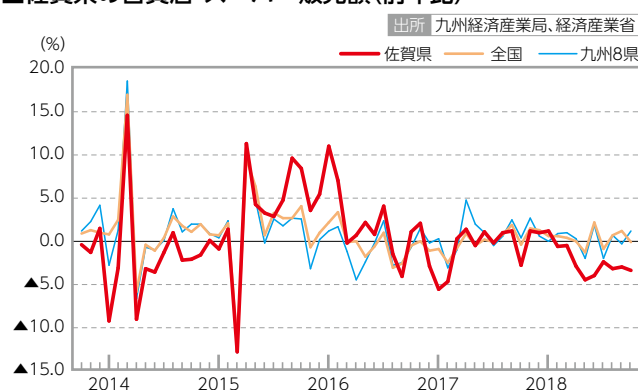


2. 個人消費 | 底堅く推移している

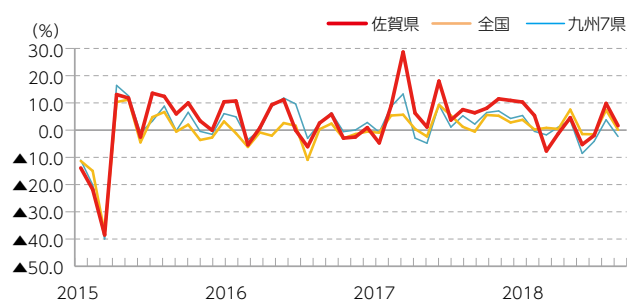
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比3.5%減の51億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品が前年を下回ったものの、家電大型専門店販売額は前年同月比1.6%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■佐賀県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■佐賀県の家電大型専門店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





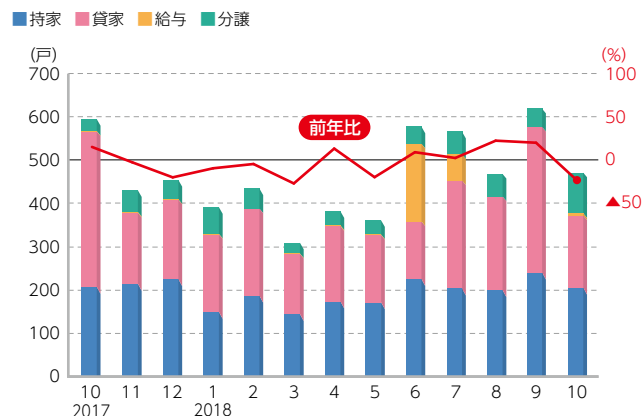
3.住宅建設 | 5ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比21.0%減の477戸となりました。

「給与」「分譲」は前年を上回ったものの、「持家」「貸家」が前年を下回り、全体でも5ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■佐賀県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



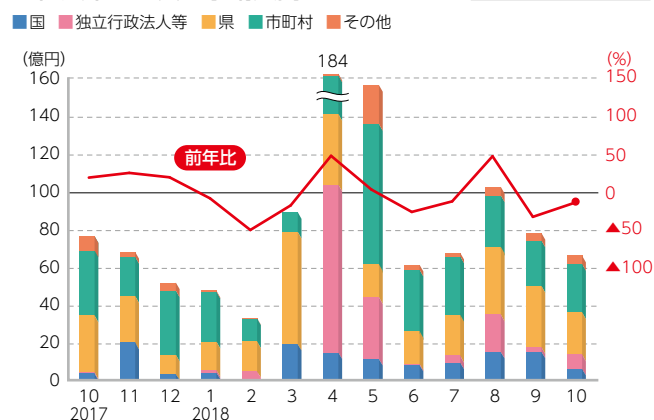
4.公共工事 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比24.4%減の238件、金額が同13.9%減の66億円となりました。

全体的に大型案件に乏しく、発注者別では、「県」「市町村」「その他公共的団体」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■佐賀県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



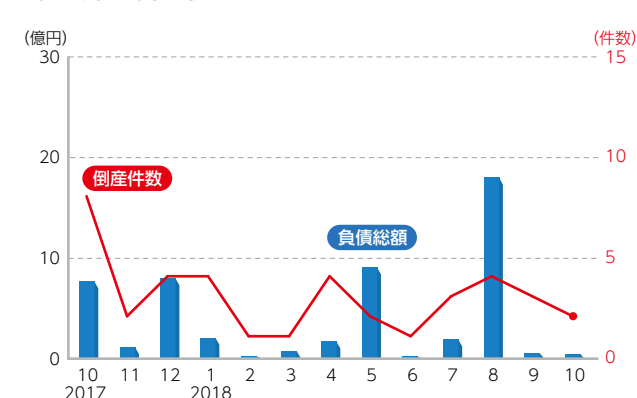
5.企業倒産 | 倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比75.0%減の2件、負債総額は同94.6%減の約4千万円となりました。

倒産件数、負債総額ともに低水準に抑制されています。

■佐賀県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



大分県の最近の経済動向

大分県の景気 | 底堅く推移している

大分県の景気は、主要指標である生産活動と個人消費がともに底堅い状況にある等、総じて底堅く推移しています。

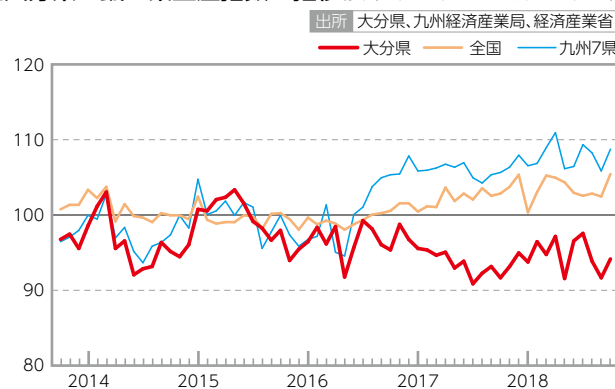
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 底堅く推移している

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は94.6と前月比2.7%上昇しました。

主要業種では、半導体集積回路の生産が増加した電子部品・デバイスや、セメントが増産となった窯業・土石製品が上昇する等、生産は底堅く推移しています。

■大分県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100全国・九州は2015年=100)

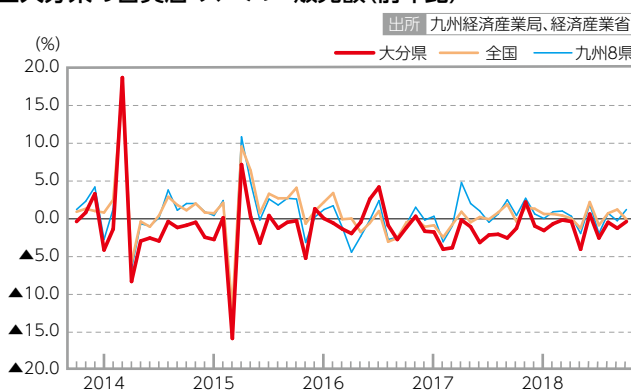


2.個人消費 | 底堅く推移している

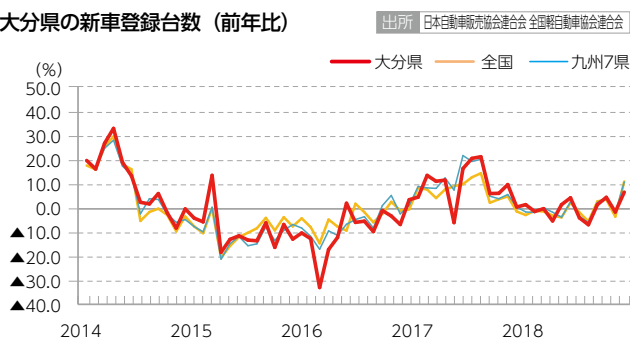
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比0.5%減の88億円となりました。

主力の飲食料品が前年を上回ったほか、新車登録台数が前年同月比7.1%増となる等、個人消費は底堅く推移しています。

■大分県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■大分県の新車登録台数(前年比)





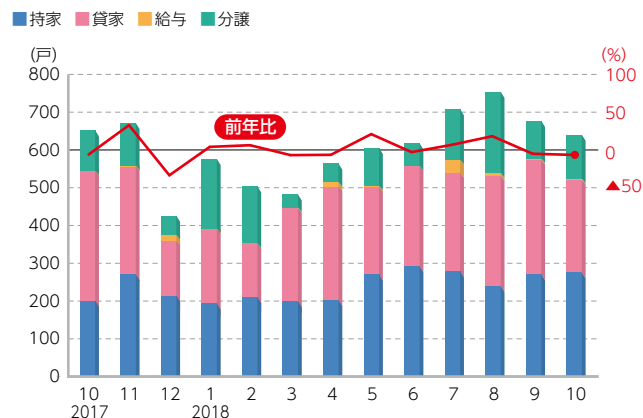
3.住宅建設 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.3%減の648戸となりました。

「持家」「給与」「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「貸家」が前年を下回り、全体でも2ヵ月連続で前年を下回りました。

■大分県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



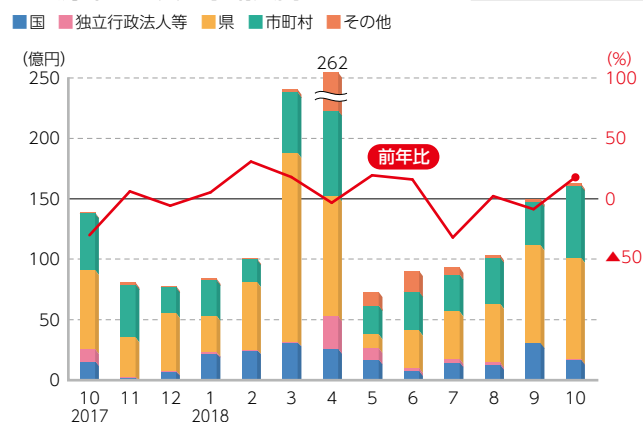
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比6.2%増の481件、金額が同17.0%増の164億円となりました。

発注者別では、「県」や、防災無線工事があった「市町村」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■大分県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



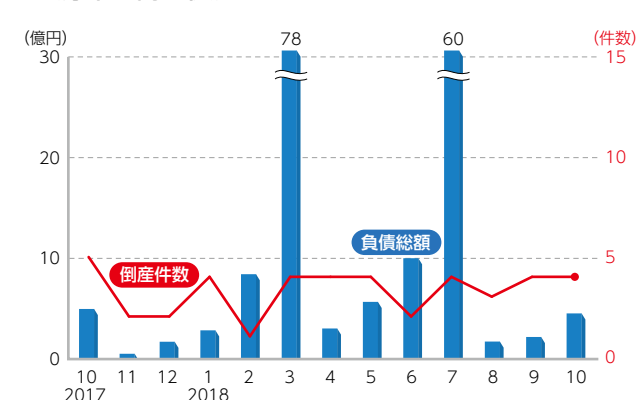
5.企業倒産 | 3ヵ月連続で前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比20.0%減の4件、負債総額は同9.4%減の約5億円となりました。

ホテルで3億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■大分県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



宮崎県の最近の経済動向

宮崎県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

宮崎県の景気は、生産活動が持ち直しの動きが続いているほか、個人消費にも持ち直しの動きがみられる等、総じてみると持ち直しの動きがみられます。

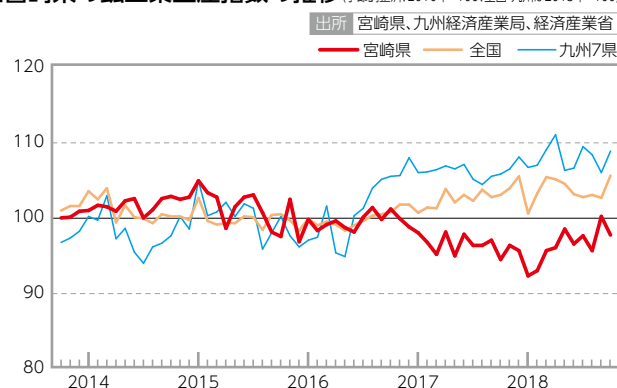
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.9と前月比2.5%低下しました。

主要業種では、電子部品・デバイスは低下したものの、はん用・生産用・業務用器械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■宮崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値、2010年=100、全国・九州は2015年=100)

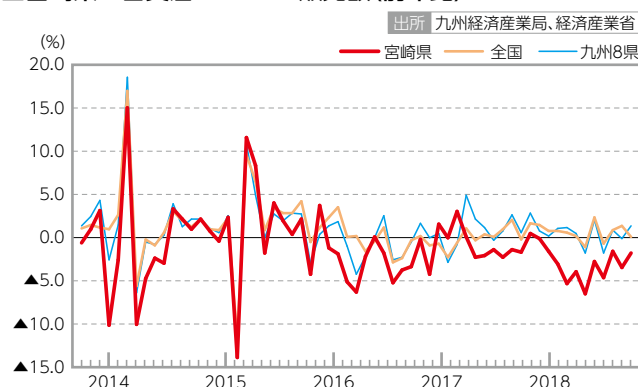


2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる

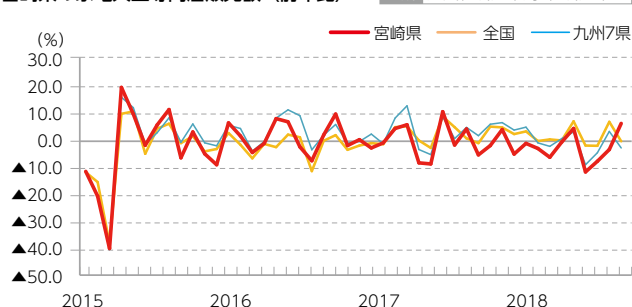
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.1%減の56億円となりました。

主力の衣料品や飲食料品は前年を下回ったものの、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、家電大型専門店販売額も前年同月比6.8%増となる等、個人消費は持ち直しの動きがみられます。

■宮崎県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■宮崎県の家電大型専門店販売額(前年比) 出所 九州経済産業局、経済産業省





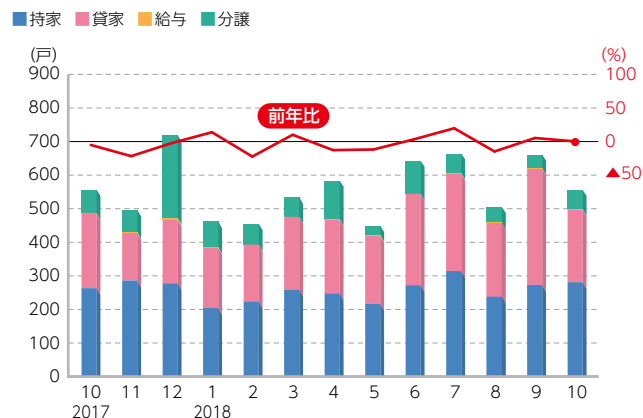
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.9%減の560戸となりました。

「持家」「給与」は前年を上回ったものの、「貸家」「分譲(戸建)」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■宮崎県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



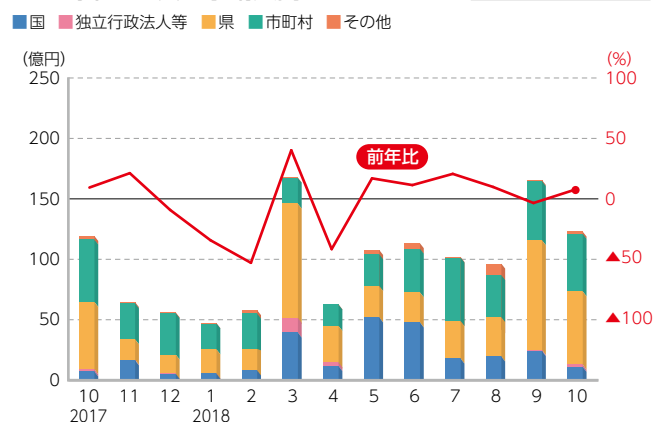
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比8.4%増の541件、金額が同3.1%増の124億円となりました。

発注者別では、防波堤工事があった「国」と、橋梁工事があった「県」が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■宮崎県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



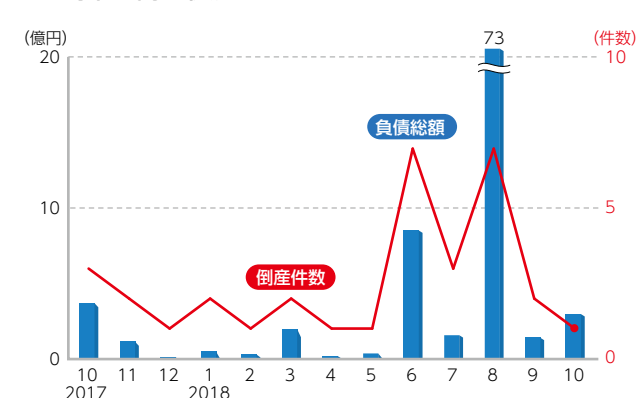
5.企業倒産 | 2ヵ月連続で前年を下回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比66.7%減の1件、負債総額は同20.2%減の3億円となりました。

木材製造業で3億円の倒産が発生しましたが、倒産件数、負債総額ともに前年を下回りました。

■宮崎県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ



鹿児島県の最近の経済動向

鹿児島県の景気 | 持ち直しの動きがみられる

鹿児島県の景気は、生産活動が持ち直しの動きが続いているほか、個人消費にも持ち直しの動きがみられる等、総じてみると持ち直しの動きがみられます。

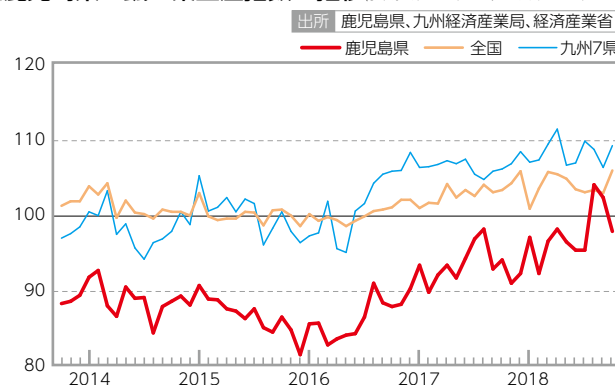
(諸隈 あきこ)

1.生産活動 | 持ち直しの動きが続いている

10月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、総合指数は97.8と前月比4.4%低下しました。

主要業種では、窯業・土石製品は低下したものの、はん用・生産用機械が上昇する等、生産は持ち直しの動きが続いています。

■鹿児島県の鉱工業生産指数の推移(季節調整値, 2010年=100, 全国・九州は2015年=100)

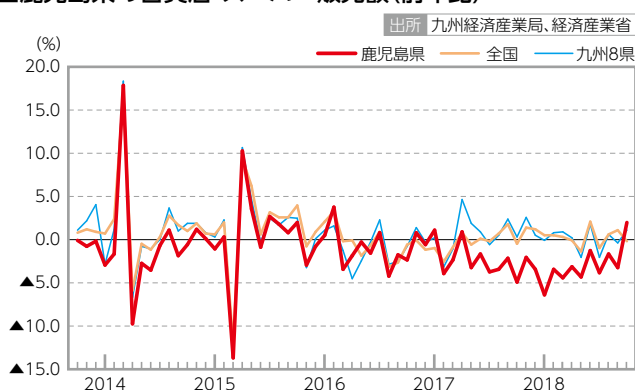


2.個人消費 | 持ち直しの動きがみられる

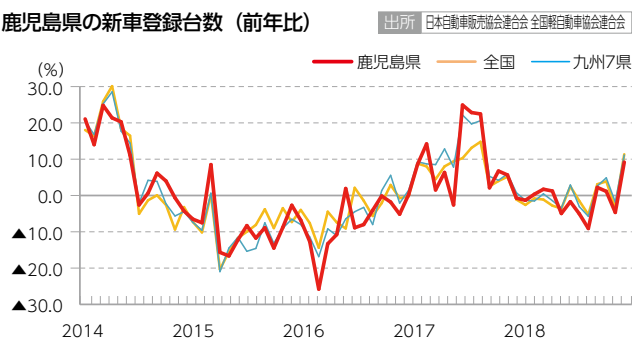
10月の百貨店・スーパー販売額は、前年同月比2.0%増の124億円となりました。

飲食料品は前年を下回ったものの、衣料品や、化粧品や宝飾品などの高額品が前年を上回ったほか、新車登録台数も前年同月比9.4%増となる等、個人消費は持ち直しの動きがみられます。

■鹿児島県の百貨店・スーパー販売額(前年比)



■鹿児島県の新車登録台数(前年比)





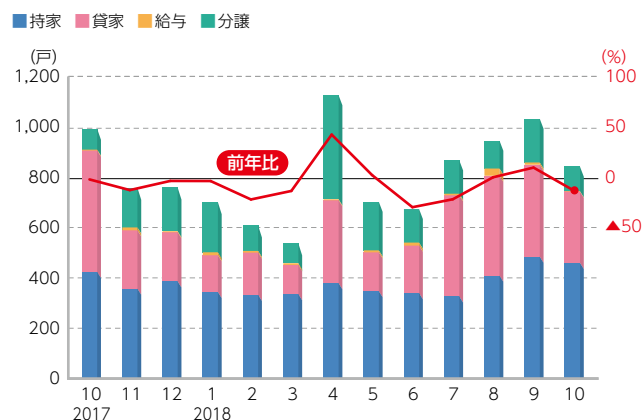
3.住宅建設 | 2ヵ月ぶりに前年を下回る

10月の新設住宅着工戸数は、前年同月比15.7%減の851戸となりました。

「持家」「分譲(戸建)」は前年を上回ったものの、「貸家」「給与」が前年を下回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を下回りました。

■鹿児島県の新設住宅着工戸数

出所 国土交通省



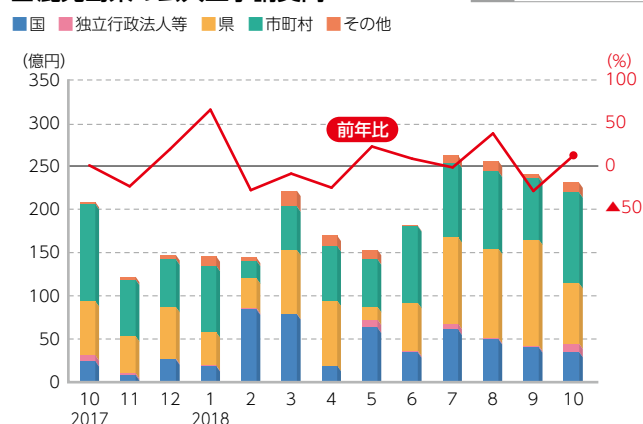
4.公共工事 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の公共工事保証請負状況は、件数が前年同月比4.4%減の732件、金額が同10.8%増の233億円となりました。

発注者別では、「その他公共的団体」が前年を大きく上回ったほか、防衛施設敷地造成工事の大型案件があった「国」や、校舎改築工事の大型案件があった「県」等が前年を上回り、全体でも2ヵ月ぶりに前年を上回りました。

■鹿児島県の公共工事請負高

出所 西日本建設業保証



5.企業倒産 | 2ヵ月ぶりに前年を上回る

10月の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年同月比25.0%増の5件、負債総額は同73.9%増の約9億円となりました。

園芸業で約5億円の倒産が発生したほか、土木工事業で約3億円の倒産が発生する等、倒産件数、負債総額ともに前年を上回りました。

■鹿児島県の倒産状況

出所 東京商工リサーチ

